## 第4回委員会協議内容まとめ (統合しない場合と統合した場合の 学級・学校規模のメリット・デメリット)

## 学校生活 子供たちの学校生活や 人間関係と、それによる 学校全体に関すること や、PTAに関すること 子供たちの学習環境とそれ R8年度推定 学校運営 による影響や、先生の学習 人間関係影響など 指導に関すること R2年度の小学1年生の児 童が中学1年生になった時 地域との連携 |子供への関わりが増え、個に応じた指導が充実 先生の目が届く ※住民基本台帳を推計。転 地域との連携が図りやすい。 少人数の児童に対する目配りがきく。 1人1人の子供のみとり、関わり。 入転出は考慮していない。 地域のサポートが強い。 児童数が少ないと、より子供を見ることができる。何人/教室? ・ 全体的に密接。細やか。 地域とともにある学校とある。 先生1人に対して児童が密接に関わることができる。 児童数が少ないので、先生の手が届く。 少ないと運営がしやすいか。 個別指導が充実する。 ・子供達によく手が届く。 統合しない場合 防犯の面で安心。 遅れている子に目が届く。全体的に頭のいい子が多くなる。 少ないと仲よくなる。仲間意識が強くなるか。 防災上安全な場所に立地しているので自然災害に対し 発表する機会や場があり、成長の機会となる。 働くお母さんにとって便利、安心。 ても安心。 ・ 小学校と保育園の良好な関係が続き、更に発展。 ・ 2小残るとお互いに良い競争ができる。 学級規模 平均 16人 PTA、先生の負担増 集団活動(学習、スポーツ)が難しい 人間関係が固定化 PTA活動ができない。 児童数の減少で取り組みにくさのある授業。体・音・行。 人間関係が固定化しがち。 · 負担大。PTA、先生方。 色々なスポーツ(団体)ができない。 人間関係の固定、少人数でもグループができてしまう。 全学年1学級 学級運営が難しくなる? 競争が少なく、意欲が少ない 多様性が少なく、視野が狭くになりがち いつかは校舎を建替えする必要な時期がくる。 競争が少なく、意欲が少ない。 多様性少。 ・ 教育予算ムダ。教員数、人件費。 狭い視野や考えになりがち。 競争意識が出にくい。馴れ合いになる。 今統合しない場合、統合する時は天水だけでできるの 中学校での段差に繋がる。 先生と児童があわなかった時(仲良くできない)、双方我慢 することになる。クラスが荒れる。 依頼心が強くなる。 ・児童数が少ないと、目が届く分指導がきつくなるか? PTA、先生の運営体制強化 |多様な考えに触れることができる コミュニケーション力が高まる · PTA活動の活性化。 多くの意見が、様々な意見が出やすい。 色んな人の出会いで学校が楽しくなる。 児童数増加で教員数増加。運営体制強化。 多様な考えに触れて幅が広がる。 友だちが増える。色んな人とのコミュニケーションができる。 ・ 教育予算が有効に使える。(教員数、人件費) 人間関係の広がり。 統合した場合 多種多様な人間関係づくり→社会性アップ。 切磋琢磨できる 多いと何でもやりがいを持てる。 良い競争意識が起こる。 学級数が多いので、色んな人と交われる。競争ができる。 議論ができる。人数が少ない時は、個人が固定化してし 学力向上が期待できそう。 新しい学校で学べる。 まう。努力しない。 グループ活動が活発にできる。学業、スポーツ。 適正な競争→学力の向上。 より多くの仲間、同級生の中で生活することでコミュニ 学校規模 **202**人 ケーション力が高まり、「自分一人のやり方、考え方」でな 複数クラスがあった方が色んな人の人格に触れることが い「違ったやり方、考え方」があることを知る。 でき、競争ができ、お互いに成長できる。大人数での集団 学級規模 平均 33人 の行動ができる。 ・ 社会性が育つ。 集団で学ぶ良さが体得できる。切磋琢磨する場で自立心 5年生のみ2学級 が育つ。 集団スポーツができる 他は1学年1学級 集団スポーツが楽しめる。(サッカー、野球) コミュニケーション力が高まる。 集団スポーツができる。 子供たちの人間関係が良好になると思う。社会性。 個性ができる。 小から中への他校への進学が不利。 大人数の中で個人が埋もれてしまう恐れ。 個別指導が難しい 広域統合を視野に入れにくい。 個別指導の確保。 家から学校まで遠くなる。 円滑な移行。 ・ 個への対応が少ない。(目が届かない。)評価がすぐ返せ 小から中へ、マンネリの中で育つ。 個別指導が厳しい。

発表する機会がやや少なく、数にまぎれてしまう。